

おれんじニュース

No314

2016年5月号

4/1多布施川の桜

4/2穂高

2016年	5月	6月	時間	場所
専門部会	10日(火)	14日(火)	13:30~15:30	西諫早公民館
全体集会	25日(水)	29日(水)	19:00~21:00	



事務局より

1. オレンジハイキング新役員

第 37 回定期総会で新役員が承認され、2016 年度がスタートしました。

会 長	: 福岡正廣	副 会 長	: 富永徳麿、佐原満子
会 計	: 林和子	会計監査	: 中野美津子
事務局長	: 鎗水律夫	次 長	: 工藤学
山行部長	: 大久保瓢舟	副 部 長	: 田中静香
技術研修部長	: 川原慶紀	副 部 長	: 松岡正樹
ひまわり山行部長	: 兵庫芳隆	副 部 長	: 林孝子
自然保護部長	: 中里利行	副 部 長	: 山口イツ子
県連理事	: 中須賀孝正	評 議 員	: 鎗水律夫
新特別基金	: 坂本三枝子	女性担当	: 吉川春美

2. 事務局業務担当

会議場予約	: 松田京子	配 送	: 高森陽子
おれんじニュース	: 編集委員会	ホームページ	: 鎗水律夫

技術研修部より

1. セルフレスキュー

事故を起こさない／事故に遭わない／事故者を救助する

毎月末土曜日 9:30 西諫早駅集合です。

但し、日程は他の山行と重複する場合、変更する事がありますので事前に確認下さい。

2. 水曜登山

毎水曜日 8:00 西諫早駅出発です。

多良岳を中心に登り、体力・脚力・地図読みなどの訓練を行います。

県連より

1. 県連 50 周年記念事業の取り組み

第 1 回実行委員会は 5/16 19:00、県連事務所で開催予定。

2. クリーンハイキングの取り組み

6/5 を中心に計画を要請。5/10 の第 3 回理事会に計画書を提出必要。

3. 平和行進の取り組み

2016 年度は 6/28 長崎発となります。

ブータントレッキング

東部労山さんより参加のお誘いを受けております。

ご希望の方は川原慶紀さんへ連絡下さい。

おれんじカレンダー

日	5月		6月	
1	日		水	水曜登山
2	月		木	
3	火		金	
4	水		土	遠目山(自然保護部、クリーンハイク)
5	木		日	
6	金	奥田川 P～皿 倉山を変更	月	
7	土		火	
8	日	脊振山～山中地藏峠(山行部)	水	水曜登山
9	月		木	
10	火	専門部会(13:30～15:30)	金	
11	水	水曜登山	土	
12	木		日	星生山/久住山(山行部)
13	金		月	
14	土	大根地山・冷水峠(自然保護部)	火	専門部会(13:30～15:30)
15	日		水	水曜登山
16	月		木	
17	火		金	
18	水	水曜登山	土	
19	木		日	合頭山/獵師山(技研部)
20	金	雷山(ひまわり)	月	
21	土		火	
22	日		水	水曜登山
23	月		木	
24	火		金	帆場岳/四ツ峠(ひまわり)
25	水	水曜登山、全体集会(19:00～21:00)	土	セルフレスキュー
26	木		日	
27	金		月	
28	土	セルフレスキュー	火	県連平和行進スタート
29	日	由布岳(技研部)	水	水曜登山、全体集会(19:00～21:00)
30	月		木	
31	火			

5月

月例山行案内

部	山行部	自然保護部	ひまわり山行部	技術研修部
月/日(曜)	5/8(日)	5/14(土)	5/20(金)	5/29(日)
山名(行事)	*脊振山～山中地蔵	大根地山・冷水峠	雷山(福岡県)	由布岳
地 図	脊振山	大宰府	雷山	別府
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 7:50 西諫早駅 8:00	諫早駅裏 6:50 西諫早駅 7:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30
難 易 度	体力2/技術1	体力1/技術1	体力1/技術1	体力2/技術2
帰着時間	18:00	17:00	18:00	18:30
歩行時間	5.0h	4.0h	3.5h	5.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイクロバス	マイクロバス
宿泊施設	日帰り	日帰り	日帰り	日帰り
温 泉	あり	あり	あり	湯布院の湯
参加費	4,000円	4,000円	4,000円	5,000円
申込期限	5/1	5/7	5/13	5/25
集 約	田村	山口	林孝子	山下文代
備 考	ミツバツツジが期待	筑紫平野のパノラマ	コバノミツツジ	山桜、イワカガミ

*5/8 奥田川P～皿倉山を変更

6月

部	自然保護部	山行部	技術研修部部	ひまわり山行
月/日(曜)	6/4(土)	6/12(日)	6/19(日)	6/24(金)
山名(行事)	遠目山(クリーンハイク)	星生山/久住山	合頭山/獺師山	帆場岳/四ツ峠
地 図	大村	湯坪、久住	湯坪	長崎東北部
集合場所	諫早駅裏 8:10 西諫早駅 8:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅 7:25 発 西諫早 7:30 発
難 易 度	体力1/技術1	体力2/技術2	体力1/技術1	体力1.5/技術1
帰着時間	17:00	19:00	19:00	17:00
歩行時間	5.0h	6.0h	3.0h	5.5h
交通手段	マイカー	マイクロバス	マイクロバス	JR、バス
宿泊施設	日帰り	日帰り	日帰り	日帰り
温 泉	無し	あり	九重いやしの里	無し
参加費	1,000	5,000	5,000	交通費のみ
申込期限	6/3	5/31	6/15	6/22
集 約	山口	田村	山下文代	林孝子
備 考	道標のリニューアル	ヤマキリシマ、トウガノツツジ	オオヤマレンゲ	古の峠をめぐる

第37回オレンジハイキングクラブ定期総会

4/9 13:00～16:30 西諫早公民館に於いて第37回定期総会(32名参加)を開催しました。

会長より「日々の生活に希望と潤いをもたらし、健康な心と体を育む登山ハイキングをこれからも続けて、仲間を大切に、生涯登山につなげていきたい。この総会では色々な意見を出してもらい、少しでもオレンジハイキングクラブが長く続けられるようご協力をお願いしたい」との挨拶と要望が述べられました。

議長に岩田氏、副議長山下文代さん、書記に中野さんを選出し、全体及び各部の2015年度のまとめや決算報告及び2016年度の方針と予算案を審議し承認されました。また規約の改定については別途若干の検討が必要であるが、提案の骨子については承認され、新役員を選出し2016年度がスタートしました。





山行回数の表彰も行われました。セルフレスキューの参加者が上位を占めるのは例年通りでした。

1位 松岡 正樹(50) 2位 川原 慶紀(49) 3位 田中 静香(45)
4位 鎗水 律夫(44) 5位 山下ちず子(42) 6位 福岡 正廣(39)
7位 田村 満子(33) 林 和子(33)

懇親会は、後かたづけなどの煩わしさから解放されるよう、今回は割烹で行いました。そのせいか出席者も多く、くつろいでいたようです。



ピカッ! だれの足?



た〜び〜の衣
をととのえよ



フーフー!



3/25(金) とけん山

兵庫、林孝子、佐原、福岡、中須賀、山下ちず子、松岡、吉川、中里

県営 BT 8:20—8:02 橘神社～釜蓋城址～10:22 橘神社—木場～12:35/13:30 小浜(昼食 吉長)～13:50 とけん山～刈水～15:00/15:10 小浜 BT—16:05 諫早

8:20 諫早バスターミナル発で橘神社をめざす バスがターミナルに入ってくると同時に N氏がGパンにボディバッグの町歩きスタイルで登場「チャンポン、花見、温泉と聞いて飛び入り参加しました」との事 みんなで歓迎。

ひまわりのお花見と言えばこの山行、橘神社の桜は並木を歩きながら見上げるもよし、河川公園に咲く花を橋の上から見下ろすもよし、いろんな角度で広々と桜を楽しめるので大好きです。さて今年の桜は…? 3/22に開花宣言したものの、ここ数日の花冷えでまだ少し…お預けという感じ、桜がイマイチならチャンポンに期待です。

神社にお参りをすませ山頂の釜蓋城跡の展望台へ登る、遠くに橘湾が広がる。今日はベタ凧、とても静か 穏やかな風景に春を感じた。

橘神社を後にしてバスで10分程、木場バス停で下車山道を歩く。去年より道路が広く整備も進んでいたが途中からは相変わらずゴロゴロ石の下り坂、小浜高校の遠足コースの目印も掛けられていた。



橘神社



かきどおしの花



かまぶせ城展望台

小浜高校まで降りてきた所でY女史が「鬼石」なるものがこの辺りにあるらしいと道行く人に場所をたずねて教えていただいた。小浜高校の裏手にあり大きな像が建ってるのですぐわかった。

説明板には島原半島随一の巨石で長さ 12m 巾 11m 厚さ 6m 面積 61 m² 表面は平坦で大小 4 体の地蔵が安置してある。鬼が罰を受けて大きな石を持たされ雲仙登山をしていたが、あまりの重さに耐えかねて捨てたものとか(鬼さんかなりハードな罰ゲームでしたね)。

しかし事実は雲仙火山大爆発(1792年寛政4年)の際転げ落ちた石で、里人はこの石には靈魂が宿っているとの言い伝えから、この石を石材にする者はいなかったとの事。本当に大きくて大きくて 100 人乗ってもイヤそれ以上でも全然大丈夫!のような石でした。

小浜高校前の住宅地から海岸沿いに出て商店街をぬけチャンポンの店に到着。

昔我が家の子供達にこんなエピソードがありました。まだ幼い頃チャンポンの出前を頼み待っていた時、娘がため息混じりに「チャンポンちゃんおそいねえ〜」と言うと、それを聞いた弟君、お姉ちゃんの真似して「アンポンタン おちよいねえ〜」と姉は「アンポンタンじゃないよ〜」と大笑い。なんとも可愛らしい会話でした。

小浜名物
アンポンタン



みんなで美味しいアンポンじゃなくチャンポンをいただき、そのあと温泉で汗を流す人、とけん山まで登る人と別れ 15 時にターミナルで待ち合わせ、15:10 のバスで帰路に着いた。

体調不良で 2 月は寝て過ごした私にとって復帰第一回目の山行で不安もありましたが、のんびりと歩いて美味しいチャンポンを食べ、温泉に浸かる身体に優しい山行となりました。元気に山に行ける事に感謝です。

(吉川)



登山口鳥居



とけん桜



鬼石

3/27(日) 羽金山

山下ちず子、山下文代、高森、佐原、松岡、乾、吉川、工藤、田村、中須賀、松田、川原、田中静香、大久保

諫早駅R7:20/西諫早駅7:30—佐賀大和IC8:30—長野峠9:20(川原、乾、中須賀下車)—白糸の滝9:30—デッカ橋9:50—登山口10:00—河童山11:17—羽金山頂上12:00(昼食)—登山口14:00—白糸の滝の里—古湯温泉15:00—佐賀大和—西諫早17:45(長野峠からのルートは川原、中須賀、乾さんの3名があるいた。羽金山に11:20着)

いつもの山行より少し遅めの出発に気が緩んだ私・・・朝食もとらず集合場所へ～。

ちよっとうす曇りの中 14名で出発した。高速バスの窓越しに山桜、こぶし、菜の花、つぼみがふくらんだソメイヨシノなどが目を楽しませてくれました。

K氏 N氏 I氏の男性3人は長野峠で下車、直登で羽金山山頂を目指すとの事、残りの11名は「白糸の滝」駐車場から歩く。しばらく進むと、お目当てのショウジョウバカマがぽつぽつ表れた。小さく、どちらかと言えば地味な花、それが「あそこに!」「ここにも!」と言う声が飛び交うくらいの群生で、みんなのテンションも上がりました。

白、うす紫、うすいピンク、と微妙に違い太陽を浴びている場所ほど元気に咲いていた。

11:15 河童山着、山の中に河童がいた? 暫く歩くと「アブラチャン」という何とも珍しい名の木の林を抜け 11:46 羽金山山頂に着いた。三角点は「はがね山標準電波送信所」という敷地内にある。地上高 200mのアンテナが天を突くようにそびえていた。

山頂からは背振山系が一望に・・・

風を避けてくぼ地で昼食。ここでハプニング、ふきのとうの群生に目を奪われた乙女2人がいつまでも現れず捜索? 無事すぐに見つかりましたけど心配しましたよ。

下山はピストンで戻る班と獅子舞岳を経由する班に分かれた。獅子舞岳班はアスファルトが殆んどで 13:40 白糸の滝に着いた。せっかくだから滝を見に行ったら。なかなか優雅な滝でした。滝見物の家族やライダーが多かった、帰りは久しぶりに温泉に入り気持ち良く帰途につきました。係の皆さん、お世話になりました、お疲れ様でした。(高森陽子)



3/28(月) 多布施川 桜ウォーク

中里、山口、白石、田中静香、
林孝子、松田、中野、坂本、丸田、
福岡、中須賀、鎗水、田村、佐藤、
工藤、川内、小山、川原
一般参加7名



二年前に会員から外れて引きこもりがちの私に「佐賀の桜を見にいきましょう」と山口さんに誘っていただき、歩けるかなと少々不安もありましたが、喜んで参加させていただきました。皆さんに久しぶりにお会いしてバスに乗り、佐賀大和のイオン駐車場で下車し、佐賀の登山クラブの方々と合流して一緒に歩きました。

江戸時代初期に作られたという大井手堰を見て、河童伝説の多布施川公園から、よく整備された遊歩道を歩きます。並行してジョギングコースもあり、川の流れもきれいで、佐賀の素晴らしさを感じます。桜は五分咲き位でしょうか。



白モクレン、椿、レンギョウ、雪柳、つつじ、花菖、等々、いろんな花が植えられて手入れが行き届き、年間通じて気持ちよくウォーキングできそうです。遊歩道近くの佐賀工業高校はラグビーで有名な五郎丸選手の出身校とのこと。天満宮や反射炉跡、桜橋、ホタルロードにほたる見橋、開運橋など約6.5kmを歩いて折り返し神野公園まで歩き、池のそばで昼食をいただきました。佐賀の皆様からの紅茶やお饅頭のおもてなしもあり美味しかったです。久しぶりに参加して足は少々疲れた感有りましたが楽しい一日を過ごせて感謝です。数日たった今頃桜も満開でにぎわっていることでしょう。(林田 むつこ)



4/8(金) 天山

山口、中野、工藤、坂本、鎗水、大久保、田中静香、田村、中里

ショウジョウバカマの群生する渡瀬橋か藪の繁った登山口に着いた。天川駐車班は随分遅れた。急遽コースを雨山～曲り峠に変更したので、気持ちの良いは車を移動させるため急ぎ下山をした参加していたのでPLを務められて良かった歩道は、好天に恵まれ、き抜け爽やかな

らは急坂の山道を登り、すぐ現場までは心地よい登山道だが2天山上宮(1班のみ)～天山～七縦走となった。運転の2名が、下見をした者が4名もった。天山の稜線を通る九州自景色が良く、風が吹稜線歩きとなった。



8:05 諫早駅裏/8:18 西諫早駅～10:15 渡瀬橋～11:00 天川駐車場～11:50 雨山分岐～12:00 雨山(昼食、清掃)12:30～12:55 天山(健脚1班は天山)上宮を参拝して13:20 天山)天山13:30～15:10 七曲峠着～15:20 渡瀬橋～15:50/16:30 佐用姫の湯～17:40 西諫早駅



雨山



ハイタッチおじさん
女性とみれば……



爽やかな稜線歩き



佐賀 神野公園



発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	福岡 正廣
編集委員	鎗水律夫、中野美津子、林孝子、林和子 山下文代、田中静香、高森陽子、兵庫芳隆
発行年月日	2016.4.27
財政担当	
郵便振替口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com

